

地域医療支援病院

宮崎江南病院

病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1  
TEL.0985-51-7575  
FAX.0985-53-8821

# ひまわり

vol.29

平成23年8月3日発行

地域医療連携室  
だより

2011年も、はや3分の2が過ぎようとしています。先生方におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

当院の耐震補強、増改築工事は昨春の健康管理センター（健診棟）の竣工に続いて、新外来棟が完成し、外来・透析部門のサービス提供体制の改善が実現しました。現在は本館の耐震補強工事と病室等の改装中であります。一連の工事に着手したのは2009年でしたが、その間に東日本大震災が発生し、今更ながら耐震補強工事の必要性を認識し直しているところです。

当院としましては、建物の補強という物理的な対策だけでなく、ソフト面においても災害に強い体制を構築することで、先生方に頼りにされる病院になるように努めて参りますので、今まで以上のご指導、ご支援をよろしく願いたします。

平成23年7月吉日

病院長 石川 正



# 院内紹介

## 今回は、腎疾患透析科です。

腎疾患透析科の紹介をさせていただきます。

当院では2010年12月に透析室が移転し、透析台も31台から48台に増床となりました（将来的には60台まで増床する予定です）。それに伴い、腎臓内科・透析部門の診療・管理にあたって、2011年1月に腎疾患透析科と呼称するようになりました。ただし、仕事内容は、従来と変わりなく、腎疾患・透析だけでなく一般内科領域も兼務し診療にあたっています。

腎疾患透析科の常勤医師は3名で、蛋白尿・血尿・浮腫・腎機能低下を契機とする腎疾患（腎炎、ネフローゼ症候群など）、AKI（急性腎障害）・CKD（慢性腎臓病）・透析療法及びその合併症まで対応すべく診療を行っています。

近年、CKDの疾患概念が広く一般的に知られるようになり、その評価・治療方針についてのコンサルトも増えてきました。

現在、当科の外来維持透析患者数は90名で、入院中の透析患者数（他科入院患者も含めて）は15-25名です。



（左から戸倉健医師、山田和弘医師、田中千尋医師）

昨年度の新規血液透析導入患者数は25例、バスキュラーアクセス関連（内シャント設置術、動脈表在化術、人工血管内シャント設置術、長期留置型バスキュラーアクセスカテーテル挿入術など）の手術数は94件、腎生検が3例でした。

規模の大きい透析施設を持っているためか、現時点では、比較的進行した慢性腎不全及び透析療法に関連した業務内容が中心となっています。しかしながら、来年度は病室の改装も完了し、腎疾患を中心に診ていく病棟もできる予定ですので、腎炎、ネフローゼ症候群など腎生検を含めた診療も、より積極的に行っていきたいと考えています。

今後も、腎疾患を中心に地域医療の発展に貢献できるよう努力していく所存です。よろしくお願いいたします。

## 症例検討会へどうぞ

### 実施状況

### 5月（5月12日実施）

- 当院における最近の血液透析導入の状況（内科）
- 2010年後期胃手術症例について（外科）
- 昨年度中に経験した比較的稀な胃カメラ症例（放射線科）
- 検査部紹介（検査部）

### 6月（6月25日実施）

ニューウェルシティ宮崎にて特別講演会を開催いたしました。

【一般演題】 座長：社会保険宮崎江南病院 内科主任部長 松尾 剛志 先生

- 当院における感染対策について（社会保険宮崎江南病院 検査部 臨床検査技師 篠崎 寿好 先生）
- 再燃を繰り返した *Helicobacter cinaedi* 菌血症例  
（宮崎大学医学部内科学講座 免疫感染症学分野／県立宮崎病院 内科 松田 基弘 先生）

【特別講演】 座長：宮崎大学医学部内科学講座 免疫感染症学分野 教授 岡山 昭彦 先生

- 抗菌薬の考え方、使い方  
（神戸大学大学院医学研究科 微生物感染症学講座 感染治療学分野 教授 岩田 健太郎 先生）

### 今後の予定

- 9月8日(木)
- 10月15日(土)  
特別講演会  
MRT miccにて

# 地域医療を 支える

三原内科は今年丁度開業丸30年になります。当時三原内科から江南病院は真正面にみわたせたものです。それ位まわりは田んぼばかりで建物がありませんでした。

江南病院は義父三原七郎が社会保険病院として昭和30年に建設しました。当時は結核が主の病院でした。外科は三原英三先生（現在跡江在住）、内科は（故）関谷進先生がいらっしやいました。当時は現在以上に医者不足で義父は九州大学や京都大学に頭を下げて来ていただけるお医者様を捜したようです。

義父は、病院が軌道に乗った昭和47年6月現職のまま64才で亡くなりました。当時を記憶している事務の方々、看護師さん達、技師の方々も最近は大変少なくなりました。ただ義父は当時「三等院長のメモ」という本を書きましたが、数年前に鈷脈社から出た『みやざき21世紀文庫』の一冊として再版していただき、当時のことを知ることが出来ます。

義父は大変厳しい院長だったらしく、あいさつ、身なり、しきたりなどスタッフの方はピリピリしていたと聞いています。ただ飲むのが大好きで、お正月には皆さんが大勢家に集まって下さって大にぎわいだったようです。料理好きの義母がおでんを作ったり、庭で焼鳥を焼いたり、楽しかったようです。その義母も亡くなって14年になります。

江南病院という名称は大淀川の南にある病院ということで義父が考えた名前です。江南病院にちなんで周りに江南団地、江南荘、江

## 三原内科

院長 三原 敬

〒880-0927 宮崎市源藤町源藤876-1  
TEL. 0985-53-6226  
FAX. 0985-53-6233



南ストアなど江南という名前が広がりました。ですから江南病院が宮崎社会保険病院と名称が変わった時には本当にかっかりいたしました。

でも社会の流れで数年で社会保険病院から又宮崎江南病院に名称が変更になった時は、義父の墓前に報告いたしました。義父のお墓は宮崎江南病院の見える高台にあります。宮崎江南病院が大きく発展していく様子を義父はきっと喜んでいると思います。

無床クリニックの三原内科にとりましては、宮崎江南病院は、ただ近くの大病院以上のものです。こまった時、又、時間外や休日にも快く患者様を引受けて下さいます時、両手を合わせて感謝しています。

三原内科は今までもそしてこれからも“安心できる家庭医”を目標に、親、子、孫、ひ孫と親子4代の患者様に寄り添っていける診療所になりたいと願っています。ですからこれからもどうぞ快く患者様を引受けて下さいますようお願い申し上げます。

これまでの感謝とこれからのお願いです。どうぞよろしく。

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金	
内科	第一新患	8:30~10:00	渡邊 玲子	早稲田 文子	高木 信雄	松尾 剛志	平山 直輝	
	第二新患	10:00~12:00	田中 千尋	坂田 鋼治	日高 梓	平山 直輝	戸倉 健	
	(新患応援・相談)		(松尾 剛志)	(田中 千尋)	(松尾 剛志)	(坂田 鋼治)	(日高 梓)	
	(腎・透析新患相談)		(山田 和弘)	(山田 和弘)	(山田 和弘)	(山田 和弘)	(戸倉 健)	
	再 診			平山 直輝	平山 直輝	石川 正	石川 正	松尾 剛志
				高木 信雄	山田 和弘	戸倉 健	戸倉 健	渡邊 玲子
				坂田 鋼治	松尾 剛志	渡邊 玲子	渡邊 玲子	坂田 鋼治
				日高 梓	今村 卓郎	松尾 剛志	早稲田 文子	田中 千尋
特殊再来(午後)				高木 信雄	高木 信雄 戸倉 (PD外来)			
外科	初診・再診		白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	立野 太郎	秦 洋一	
			秦 洋一		大久保 啓史			
	乳腺・甲状腺外来(午前)						白尾 一定	
	ストーマ外来(午後)		秦 洋一 (第1月曜)					
NST外来(午後)				白尾 一定 (第3水曜は除く)				
形成外科	初診・再診		大安 剛裕	塩沢 啓	大安 剛裕	津田 雅由	大安 剛裕	
			川浪 和子	津田 雅由	塩沢 啓	川浪 和子	津田 雅由	
整形外科	1 診		松元 征徳	本部 浩一	松元 征徳	松元 征徳	本部 浩一	
	2 診		益山 松三	長澤 誠	長澤 誠	本部 浩一	益山 松三	
放射線科	CT/MRI/RI		杜若 陽祐・結城 康弘・宮田 裕子・伊藤 泰教					
	血管造影		結城 康弘					
	内視鏡		伊藤 泰教					
プライマリーケア(午後)			早稲田 文子 (坂田 鋼治)	渡邊 玲子 (日高 梓)	坂田 鋼治 (田中 千尋)	田中 千尋 (渡邊 玲子)	日高 梓 (早稲田 文子)	

\*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

## 編集後記

皆様暑い日が続いておりますが、夏バテなどなってはいないでしょうか？

今回の表紙は京都の金閣寺です。7月の三連休を利用して片道14時間かけて車で行ってまいりました。運転は大変でしたが、京都の町並みはすべてを癒してくれました。今度は海外旅行に行きたいと思っている今日このごろです。

夏も折り返しですので、皆様頑張ってくださいませ！

E-mail:renk203@mist.ocn.ne.jp ..... 地域医療連携室 相良 佳希

ご意見・お問い合わせ

宮崎江南病院 地域医療連携室

TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

地域医療連携室長：白尾 一定  
専任担当：佐藤 貴代・相良 佳希